

お互いを知って、気持ち良くお迎えを

— 外国人旅行者と市民が安心して過ごせるまちを目指して —

近年、外国人が日本を訪れるインバウンドが増加しており、今年の1月には市内にも多くの外国人旅行者が訪れ、雪景色や雪遊びを楽しむ姿が多く見られました。一方で、私有地への無断立ち入りなどのマナー違反や車道・軒下での写真撮影といった危険行為も一部発生しました。こうした行動の多くは悪意によるものではなく、マナーや文化、生活習慣の違いから起きてしまうものです。

岩見沢を訪れる方々に楽しく安全に過ごしてもらうため、そして市民の皆さんが気持ち良くお迎えできるようにするためにも、互いの文化や習慣を理解し合うことが大切です。

市は、外国人旅行者へのマナー啓発や危険行為への注意喚起を進めていますので、ご理解とご協力をお願いします。

知っておこう！

よくあるマナーや文化の違い

私有地への侵入

たとえ私有地であっても、所有者に迷惑をかけない限り立ち入ってもよいとする国もあります

ごみのポイ捨てや分別に対する意識

「掃除は専門の人がするもの」と考える国もあり、公共の場でのポイ捨てに対する意識が日本ほど厳しくない場合があります。また、そもそも分別の習慣がないケースも見られます

声の大きさ

大きな声で話すことが「明るく元気な印象、を与える」とされている国も多く、公共の場や交通機関の中でも遠慮なく大きな声で話することがあります

食事のマナー

あえて料理を少し残すことで「お腹いっぱいになるくらいもてなしていただいた」という感謝の気持ちを表す文化の国もあります

トイレの使い方

水圧が弱いことや水に溶けにくいトイレトーパーを使用しているため、トイレトーパーをトイレに流さず、備え付けのごみ箱に捨てるのが習慣となっている国もあります

マナーや文化の違いによる認識のずれも、翻訳アプリを使った会話や注意喚起のチラシ掲示などで解決できることがあります。市が作成したチラシをぜひ活用してください



ID: 16356

それでもトラブルが発生した場合は 110 番通報を！

インバウンドがもたらす期待できる効果

経済効果

インバウンドによる消費は飲食、宿泊、レジャー、小売など幅広い分野に広がり、企業の売上増加や利益向上のほか、税収増加にもつながります

雇用創出

インバウンドの増加により宿泊施設や飲食店をはじめ、観光関連のさまざまな分野で需要が高まり、地域の新たな雇用創出が期待されます

国際交流

外国人旅行者との交流を通し、地域住民が異文化に触れる機会が増えることで、地域と世界をつなぐ相互理解がより一層深まります

公共交通

インバウンドによる利用増加により、鉄道や路線バスなどの地域公共交通の利用機会が広がり、安定的で持続可能なサービス提供が期待されます

市のインバウンド対応

警察と連携しマナー啓発を推進

岩見沢警察署と連携し、マナー啓発のためのポスターやチラシを作成。駅構内への掲示やデジタルサイネージでの発信、来訪者への配布などを行っています



多言語化やSNSを活用した誘客プロモーション

岩見沢市観光協会ホームページや観光ガイドブックの多言語対応のほか、SNSを活用して市内観光情報を発信するなど、外国人旅行者の誘客を促進しています